

病院紹介



医療法人春水会 山鹿中央病院

山鹿の紹介

歴史のまち

国指定重要文化財「八千代座」



板東玉三郎 特別舞踊公演



市川海老蔵 特別公演



創立80周年記念 市民公開講演会 開催

山鹿の紹介

伝統のまち 山鹿灯籠まつり



千人灯籠踊り



山鹿灯籠まつり納涼花火大会



山本寛斎氏 PROJECT 山鹿灯籠

山鹿の紹介

文化のまち

受け継がれてきた伝統の和紙技術



山鹿灯籠民芸館



冬の祭典 百華百彩



来民 渋うちわ

山鹿の紹介

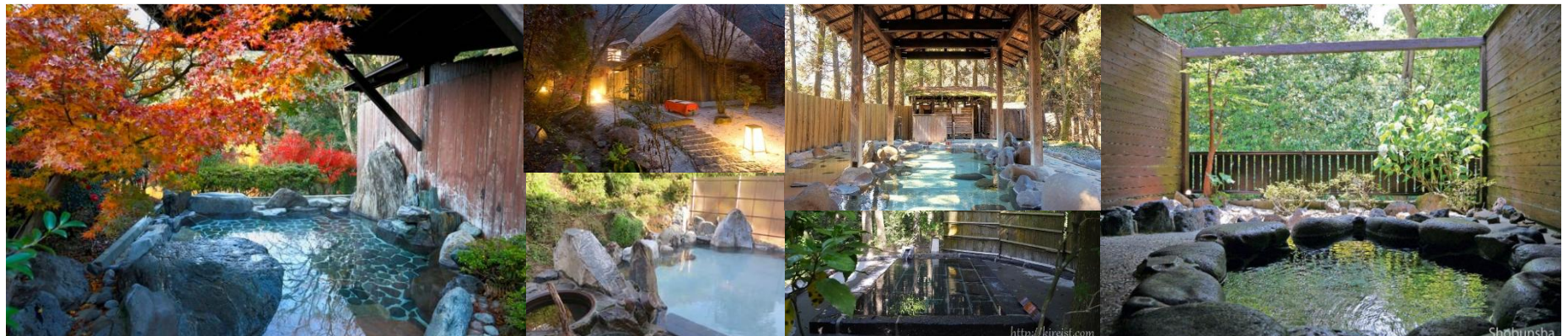
温泉のまち 心と体を癒やす、山鹿の温泉郷



山鹿温泉元湯 さくら湯



当院6階 温泉浴場



奥平山温泉郷

山鹿の現状

山鹿市の概況

- 人口 52,008人
(男：24,481人)
(女：27,527人)
- 高齢化率 36.4%
(65歳以上人口割合)
- 出生率 6.35%
(人口千人あたり)
- 死亡率 15.32%
(人口千人あたり)



鹿本圏域の医療圏

- 医療施設数 病院：6箇所（病床数：840床）
有床診療所：13箇所（病床数：231床）
無床診療所：31箇所
- 人口10万人当りの医療施設数、病床数は熊本県平均を若干下回っている状況である

(※地域医療情報システムより)

山鹿中央病院について



理念・基本方針

基本理念

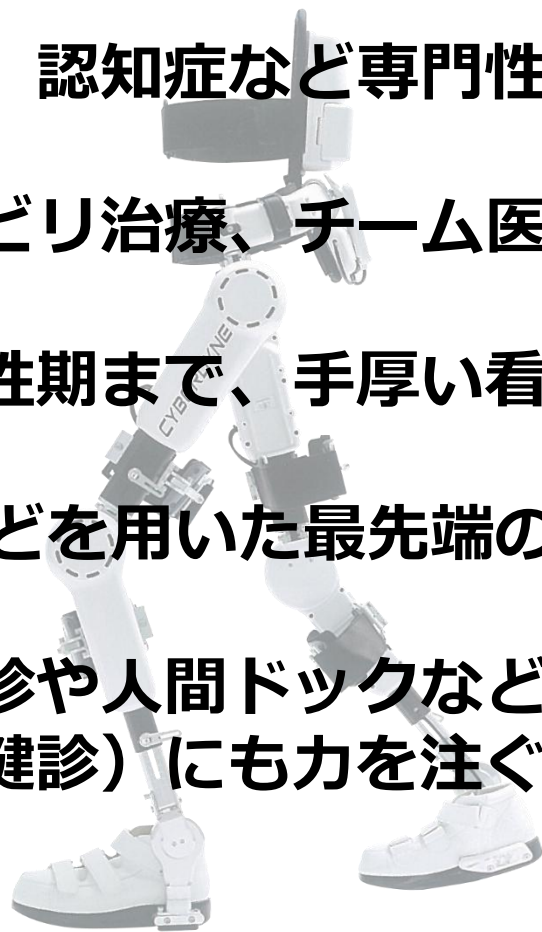
医療・福祉を通して、社会に貢献しよう

基本方針

- ・ 十分な医療情報提供を行い、患者様の権利を尊重します
- ・ 安全の確保とサービスの向上に努めます
- ・ 医療、看護、介護の内容・質の向上に努めます
- ・ ニーズに合った保健・医療・福祉を実践し、地域に信頼される病院になります
- ・ 働きがいのある健全な職場を創造します

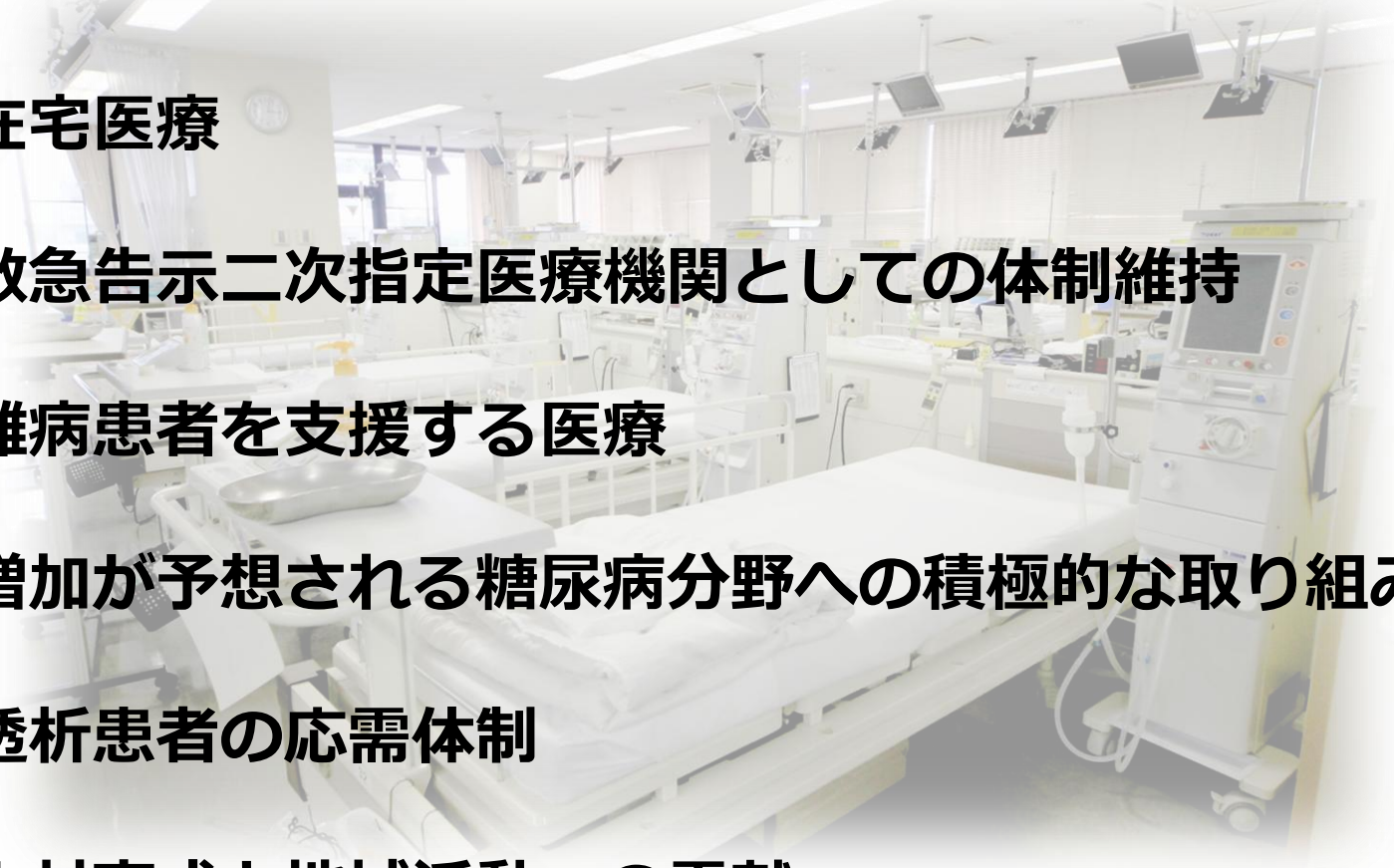
当院の特長と役割

- ・ がん、糖尿病、認知症など専門性の高い内科診療
- ・ 充実したリハビリ治療、チーム医療、退院支援
- ・ 急性期から慢性期まで、手厚い看護体制
- ・ 超伝導MRIなどを用いた最先端の診療および診断
- ・ 協会けんぽ健診や人間ドックなどの予防医学、産業医（企業健診）にも力を注ぐ



当院の役割

- ・ 急性期から回復期まで、切れ目のない医療の提供
- ・ 在宅医療
- ・ 救急告示二次指定医療機関としての体制維持
- ・ 難病患者を支援する医療
- ・ 増加が予想される糖尿病分野への積極的な取り組み
- ・ 透析患者の応需体制
- ・ 人材育成と地域活動への貢献



当院の概要

【診療科目】

内科・消化器内科・呼吸器内科・循環器内科・糖尿病内科
腎臓内科・血液内科・泌尿器科・脳神経内科・脳神経外科
整形外科・皮膚科・リハビリテーション科 など

※その他：腎透析センター・健診ドック・禁煙外来
もの忘れ外来・ボツリヌス療法 など

【病床数】

120床

- ・ 一般病棟：60床（うち地域包括ケア病床：15床）
- ・ 療養病棟：38床
- ・ 回復期リハビリテーション病棟：22床

当院の概要

【職員数】

258名

医師 : 13名 (常勤のみ)

薬剤師 : 6名

保健師 : 5名

看護師 : 68名

准看護師 : 24名

介護福祉士 : 11名

介護職員 : 19名

理学療法士 : 11名

作業療法士 : 5名

言語聴覚士 : 3名

検査技師 : 9名

放射線技師 : 5名

臨床工学技士 : 7名

管理栄養士 : 4名

栄養士 : 3名

調理師 : 9名

社会福祉士 : 4名

診療情報管理士 : 1名

医療事務 : 13名

クラーク : 8名

その他 : 30名

当院の概要

【関連施設】

《同法人内》

- 山鹿中央通所リハビリテーション事業所（当院併設）
- 山鹿中央訪問リハビリテーション事業所（当院併設）
- 武内医院
- メディックホームかもと
- デイサービスかもと
- 山鹿中央訪問看護ステーション
- 山鹿中央訪問看護ステーション（鹿北サテライト）
- 山鹿中央訪問介護ステーション
- 山鹿中央指定居宅介護支援事業所

《グループ法人内》

- 山鹿回生病院 ■ 介護老人保健施設 太陽 ■ デイサービスセンター アロハ
- 高齢者グループホーム ソーレ
- 明生病院（熊本市）
- 三栄商会（サンエイメディカル サンエイヘルパーステーション
介護福祉タクシーサンエイ 生活彩家 山鹿回生病院店）

地域貢献

- ・ 災害医療コーディネーター
- ・ 認知症初期集中支援チーム
- ・ 山鹿地域難病対策
地域協議会
- ・ 市民公開講座
- ・ 出前講座 【5回/今年度】
- ・ 地域交流
 - 外来イベント 【8回/今年度】
 - 看護の日イベント 【1回/今年度】
 - 料理教室 【2回/今年年】



80周年創立記念市民公開講座



85周年創立記念市民公開講座



出前講座



外来イベント



グラウンドゴルフ大会



料理教室

薬剤課について

【概要】

- 職員数：薬剤師 6名（常勤4名、非常勤2名）
うち男性3名、女性3名
助手 4名
- 処方箋枚数：平均 140枚／日
（＋透析、入院、注射）
- 外来処方：ほぼ 100%院内調剤

薬剤課について

【業務内容】

● 調剤業務・監査

当院では、入院患者さんだけでなく外来患者さんも院内調剤しています。処方箋・お薬手帳・残薬確認を行い、疑問があれば直接、処方医に確認して、患者さんが安心して服薬できるように取り組んでおります。

● 抗がん剤の調整

主に分子標的薬の抗がん剤を使用したがん治療を行っており、薬剤師がレジメンの管理、院内承認委員会の開催、投与薬の調整を行っています。



薬剤課について

【業務内容】

●服薬指導・薬剤管理

患者さんの服用歴・副作用・アレルギー歴・患者背景など情報収集し、病棟スタッフと連携して患者さんが安心して服用できるように取り組んでおります。

院内医薬品採用数：内服520、注射230、外用180

●病棟業務

患者さんの状態、服用している内服・外用・注射薬を評価し、処方設計を行い、医師に提案し、協議した内容を他職種に共有しています。また、病棟で医薬品が安全に使用されるよう環境の整備も行います。



薬剤課について

【業務内容】

● チーム医療・委員会活動

ICTラウンド、NSTラウンド、認知症ケアラウンド、排尿障害ケアラウンド、糖尿病プロジェクトチームなどのカンファレンスに参加し、他の職種と情報共有して安全な薬物治療につなげています。



● 医薬品情報提供・在庫管理

医薬品情報を収集し、必要とする情報を適切なところへ提供しています。院内において、医薬品の購入と保管そして各部署への供給と一貫した管理を行います。病棟配置の薬剤・救急カート等の品質管理チェック(温度、光)や期限チェックなど定期的に行っています。



薬剤課について

【研修支援制度等】

- 新人研修
 - 月2回医薬品研修
 - 学会・研修会参加支援
 - e-learningシステムを使用し、医療安全・感染・災害対策・病院マネジメントなど多岐にわたる講義が視聴可能です。
- 

薬剤課について

【特記事項】

●錠剤一包化監査支援システム、自動散剤分包機、ピッキング監査支援システムを導入し、効率的に安全な調剤ができるようにすることで、より対人業務や病棟業務に集中することができる体制を整えています。



全自動錠剤分包機
PROUD-i



薬剤課について

【PRポイント】

●外来から入院そして外来や訪問診療という流れの中で当院はほぼ院内処方を行う方針のため一貫した服薬指導ができ、また民間病院としては多彩な診療科を持つため、薬剤師として幅広い知識や経験を積むことができます。

そんな大変な業務の中、プライベートと仕事を両立し、生き生きと笑顔で働く、私たちはそんな活力に満ちた薬剤師を目指しています。「子育てサポート企業及び女性の活躍を推奨している事業主」の指定を受けている働きやすい当院で、充実した毎日を送りながら一緒に成長していきませんか。

待遇条件等

【給与】

《月給》

薬剤師 基本給：273,600～・各種固定手当

+

通勤手当または住宅手当・扶養手当・超過勤務手当 など

《賞与》

年2回／年間合計（基本給の4.0～4.3ヶ月分）

《退職金》

あり

待遇条件等

【休日】

《定休》 週休2日制 ※4週8休

《年間休日》 113日

《有給休暇》 半年間継続勤務ののち 10日支給
最高 20日限度(前年度分繰越可)

《その他》 年末年始（12/30～1/3）、
リフレッシュ休暇、アニバーサリー休暇、
育児休業、介護休業、短期育児休業制度

待遇条件等

【福利厚生】

- 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険
 - 各種団体保険契約
 - 職員互助会
 - 永年勤続表彰（10年・20年：祝金10万円支給）
 - キャリア形成貸付金制度・奨学金制度
 - 院内託児所
 - 忘年会助成・創立記念品配布（毎年）
 - クラブ活動支援
- など



待遇条件等

【その他】

- ユニフォーム：すべて病院支給（貸与）
- 車通勤可 ※駐車場代：1000円/月
- 近年中の病院建物のリニューアル計画あり！

薬剤課について

【薬剤師奨学金制度】

最大で月額10万円（8年間）

返還免除

卒業後
常勤職員として
貸与期間＋2年間
当院で勤務した場合
全額返還免除

無利息

年間最大
120万円
×
～貸与年数分～

資格取得

薬剤師として
当院または
グループ関連施設
に勤務

- ⇒ 大学等に在籍する学生または入学予定者が対象です。
- ⇒ 学費に必要な費用を貸与します。